

平成27年度施策評価シート(平成26年度実施事業)

施策名	生涯学習	施策コード	作成主管課	公民館・図書館
			関係課	

総合計画後期基本計画の内容 ※H24.2月策定

政策体系	政策	第5章 人が輝き、豊かな文化を創造・発信するまちづくり〔教育・文化〕
	小政策	2 だれもが自ら学び、能力を発揮できる環境をつくります
現況と課題	<p>本格的な超高齢社会を迎え、社会・経済におけるグローバル化や高度情報化は、今後ますます発展すると言われており、社会が成熟化したことに伴って、幅広い世代においてそれらを学ぶことへの意欲が高まっています。また、東日本大震災では、安心・安全に暮らしていくうえでの自主的な学習や情報収集の必要性が再認識されたとともに、持続可能な地域づくりや満足度が高い生涯をおくるという観点からも、学びや活動の場の必要性和重要性は増えています。</p> <p>本市では、学校教育と社会教育の連携を推進しながら、図書館、公民館といった生涯学習の拠点施設の整備や充実に努めてきたところ、市内図書館の平成21年度中における貸出実数は、人口8万人以上10万人未満の市町村では全国第1位となり、その後も全国での貸出実数順位の上位を継続しております。また、各種の公民館講座の開設や小学生の学力向上事業など、学習機会の提供と意欲醸成のための発表の場の確保にも努めてきました。</p> <p>今後は、豊かで安心できる市民生活の基礎となるような資料・情報の提供やさまざまな学習の場の提供に努めます。また、生活の質の向上につながる生涯学習体制の整備・推進を図るとともに、その拠点となる生涯学習施設の適切な維持管理を進めていく必要があります。</p>	
施策目標	市民一人ひとりが、自主的・主体的に生涯にわたり学び続けられるよう、関係機関との連携を図りながら、適切な資料や情報を収集できる環境を構築し、学習機会の提供に努めます。また、生涯学習の拠点となる施設の計画的な整備及び維持管理を実施します。	

1 総合計画進行管理

市民からの意見・反応等	<p>【公民館】講座に抽選漏れした方々より、講座数を増やして欲しい等の要望があった。</p> <p>【図書館】平成26年度市民実感性アンケートにおいて充実していると感じているが58.44%で、充実していないの37.57%を上回っており、現状においては市民実感性の高い施策である。</p>
-------------	---

(1) 目標指標1

市民実感性指標		H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
生涯学習をする施設(公民館・図書館等)が充実していると感じている市民の割合	市民実感性	73.050	57.210	64.060	58.440		
	加重平均値	2.960	2.694	2.796	2.694		
当施策を重要と感じている市民の割合	重要度		82.150	83.530	82.920		
	加重平均値		3.248	3.259	3.278		

(2) 目標指標2

数値指標		単位	H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
図書館入館者数	目標値	人		535,000	537,000	539,000	541,000	543,000
	実績値	人	532,395	622,959	639,809	627,252		
	達成度	%		116.44	119.15	116.37		
	ベンチマーク							
図書館資料案内件数(レファレンス件数)	目標値	件		2,900	2,950	3,000	3,050	3,100
	実績値	件	1,951	6,051	7,430	7,723		
	達成度	%		208.66	251.86	257.43		
	ベンチマーク							
図書館資料展示回数	目標値	回		12	12	12	12	12
	実績値	回	9	31	53	60		
	達成度	%		258.33	441.66	500.00		
	ベンチマーク							
公民館利用者数	目標値			195,000	195,000	195,000	195,000	195,000
	実績値		194,055	158,411	182,037	188,673		
	達成度	%		81.24	93.35	96.76		
	ベンチマーク							

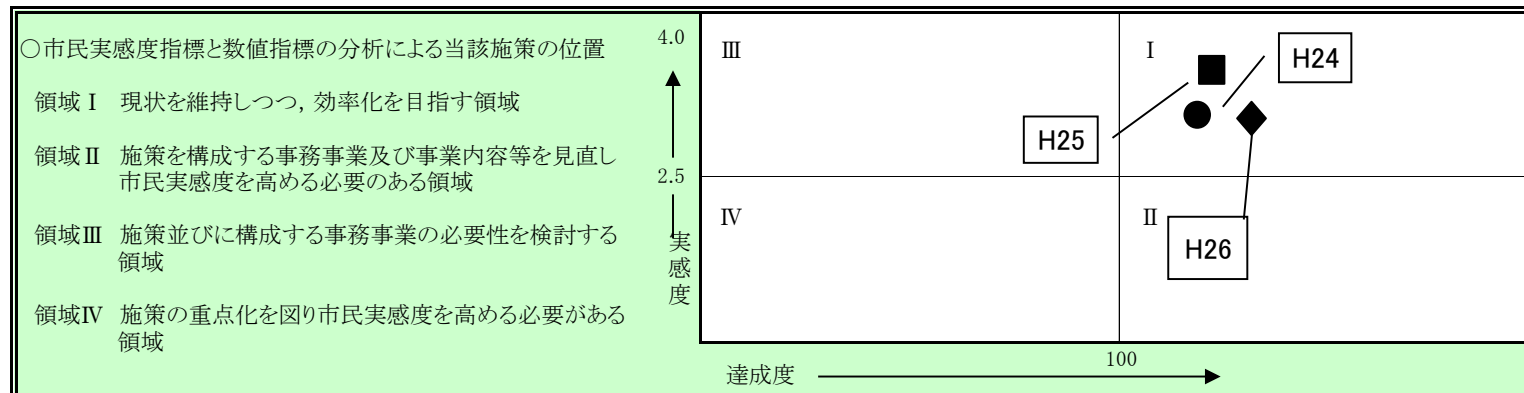
数値指標の考え方	指標設定の考え方	<p>【公民館】多くの人に来館していただくため、公民館利用者数を指標とした。</p> <p>【図書館】館利用の基本として入館者数、利用者が図書館資料を活用しやすくなるための人的支援の一つとしてレファレンス件数、図書館資料についての情報発信として特集展示をおこなった。</p>
	目標値設定の考え方	<p>【公民館】市民人口の減少化を考慮し、前年度の実績を維持することを目標とした。</p> <p>【図書館】H23年度実績を踏まえ年々の増加を見込み設定、資料展示に関しては3館それぞれに季節による切り替えを目標とした。</p>

2 施策の成果向上に向けての市民と行政との役割分担をどう考えるか

市民の役割	<p>市民(地域・団体・事業所)が自助でやるべきこと。共助でやるべきこと。市と協働でやるべきこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種の資料・生涯学習情報や学習の機会、各施設を大いに活用する。</li> <li>自主サークルなど各団体の会員数や利用者数を増やす。</li> <li>市民各自が生きがいを持って生活し、市民交流も盛んにするよう努める。</li> </ul>
行政の役割	<p>市がやるべきこと。県がやるべきこと。国がやるべきこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民が継続的に生涯学習を行えるよう、資料や情報・施設・人的環境などを整備し、様々な生涯学習の機会とその成果を活用する機会を提供する。</li> <li>【公民館】各種の講座や教室、自主活動などの学習機会や公民館施設を提供し、市民交流を盛んにする。</li> <li>【図書館】多種多様な新しい図書館資料・情報を収集・提供し、人的支援や施設利用・集会事業などを通して市民生活を豊かにする。</li> </ul>

3 平成26年度の取組状況

取組状況等	<p>取り組み内容と成果、成果が得られた要因として考えられること。</p> <p>【公民館】各種講座について、女性主体のものから男性また児童も参加できる講座の企画と実施により、多くの受講者が参加し、より広い生涯学習の機会を提供することにより、市民から高い充実感を得ることができた。</p> <p>【図書館】昨年同様に限られた予算の中で最大限の効果を上げるべく、3館調整による資料購入を実施した。また、レファレンスや資料の展示、各種講座やおはなし会などの実施、各種情報発信や関係機関・部所との連携により、多くの市民に生涯学習実践の機会と場を提供した。</p>
-------	--



指標を分析した結果施策目標は達成されたのか

達成度評価	<p>【公民館】目標指標である公民館利用者数については、目標値の達成にはいたらなかったがH25年度と比べて3.4ポイントほど上昇した。</p> <p>【図書館】現在の数値指標は3点であり、すべての項目で目標値を上回ることができた。また、市民アンケート調査での実感性においては昨年を5ポイントほど下回ってしまった。これは、利用者への各種生涯学習機会の提供等が成果となっているものと思われる。</p>
-------	--

構成事務事業の適正性

構成事務事業の適正性	<p>【公民館】施策目標を達成するための事務事業の構成としては適正である。</p> <p>【図書館】構成事務事業は図書館の基本運営事項(施設・資料活用等)によるもので、市民への生涯学習機会の提供として適切なものであり今後も継続していきたい。</p>
------------	--

平成27年度以降に残る課題、その要因として考えられること。

残された課題	<p>【公民館】①公民館「特区」の認定 公民館設置は、社会教育法などで活用は限定されているが、幅広い地域の拠点としての公民館活動・活用が必要のなか公民館をコミュニティセンターに替え利用しやすい施設にする。</p> <p>②自主サークル活動が盛んななか慢性的な活動場所不足の解消等が課題である。</p> <p>【図書館】笠間市立図書館は貸出実績においては全国でのトップレベル、その他開館時間・利用者数などにおいては県内トップクラスの実績を上げている。しかしながら近年の資料費の削減により、市民の要望に対応するのが困難な状況になりつつある。</p>
--------	--

5 今後の方向性

取組方針	<p>平成28年度に向けた施策方針</p> <p>【公民館】施策目標である学習機会の提供と生涯学習の拠点となる施設として、市民のニーズを的確に把握し、そのニーズにあった事業を展開していく。</p> <p>【図書館】限られた予算を最大限に活用するため、3館での購入資料調整を継続していく。ただし、現行予算での資料入替え率(開架書架)は5%弱であるが、8%程度の入替えは実施して行きたい。</p>
------	--

シート3-1 施策構成事務事業貢献度評価

施策を構成する事務事業	事業内容	事務事業性質	成果			補助区分	事業費(千円)			貢献度評価		
			成果指標	単位	平成24年度		平成25年度	平成26年度	平成24年度		平成25年度	平成26年度
1 社会教育事業	社会教育行政の円滑な推進を図るため、社会教育委員(12名)並びに社会教育指導員(6名)を委嘱している。	義務的事業	社会教育委員の助言案件数 社会教育指導員の企画事業数	件	1 0	1 0	1 0	市単	5,085	5,085	5,081	義務的事業
2 花によるまちづくり事業	環境美化意識や自然を愛する感性を育むとともに、花づくりをおおして地域コミュニティの再生・活性化を図る。	政策的事業	参加申込団体数	団体	180	161	201	市単	963	948	950	8
3 家庭教育事業	子ども達の健やかな成長と、家庭における教育力の向上を目指し、市内幼稚園、保育園、保育所、小学校、中学校において、家庭教育学級を開設(40学級)する	政策的事業	学級開催回数	回	142	133	138	市単	239	207	239	6
4 学校施設開放事業	市民に開放できる、多目的室を備える、学校施設(大原小・友部中・岩間中)を開放し、地域住民の社会教育活動の場として提供する。	維持管理事業	施設利用者数	人	4,473	3,187	3,630	市単	279	186	187	8
5 笠間市岩間体験学習館(分校)管理運営事業	体験学習館として、図工教室や各種教室等、年間を通して利用促進する。	維持管理事業	施設利用件数 施設利用者数	件 人	283 6,319	399 11,488	467 13,000	市単	585	902	1,082	8
6 旧第二分校維持管理事業	旧第二分校跡地は敷地のみであり、地域で活用している。	維持管理事業	—	—	—	—	—	市単	35	294	0	12
7 社会教育推進事業補助金事務	市内にある社会教育関係の各種団体が、地域の特性を生かし、市民を対象とした事業・活動を展開していくために必要な経費に対し補助する。	政策的事業	事業申請受理数	件	7	6	5	市単	404	455	406	8
8 笠間公民館施設管理事業	市民が常に快適に公民館を利用できるように施設の維持管理を行う。	維持管理事業	公民館利用者数	人	61,232	50,334	56,673	市単	19,942	22,321	22,299	3
9 笠間公民館運営事業	適性な施設の貸出と料金徴収を迅速に行う。 外部からの意見を今後の公民館運営に反映する。	義務的事業	有料の使用件数 有料の使用料 無料の使用件数	件 円 件	144 1,184,415 3,240	99 780,000 3130	120 1,100,000 3,200	—	—	—	1,750	5
10 公民館講座運営事業(笠間)	市民に様々な学習機会を提供し、知識の向上、健康増進、生活文化の振興を図る。	義務的事業	講座数 開催数(延べ) 参加延べ人数	講座 回 人	17 80 1,247	11 52 937	11 56 1,245	市単	591	354	532	2
11 地区公民館施設管理事業	利用者が常に快適に地区公民館を利用できるように、施設の維持管理を行う。(12施設)	維持管理事業	公民館利用者数 修繕箇所	人 箇所	46,631 9	53,103 6	46,500 10	市単	6,566	6,554	6,997	8
12 地区公民館運営事業	12地区公民館による年間事業を実施する。	政策的事業	事業回数 事業参加者数	回 人	3,464 46,631	3,332 53,103	3,460 46,600	市単	2,337	2,073	3,732	6
13 各種団体支援事業	女性自ら問題解決のための必要な知識や技術を習得する。 文化連盟主催の各種事業を実施する。 囲碁・将棋愛好家の技術の向上と交流を図る。	政策的事業	開催回数 参加延べ人数	回 人	76 1,150	103 1,933	70 2,000	市単	440	623	578	6
14 地区公民館施設整備事業	利用者が常に快適に地区公民館を利用できるように、施設の整備を行う。	維持管理事業	公民館利用者数 整備件数	人 件			46,500 10	市単			3,919	12
15 笠間公民館リニューアル事業	施設の老朽化に伴う改修工事	建設・整備事業	公民館利用者数	人			56,673	市単			1,944	7
事業費合計									144,455	155,487	169,313	



シート3-2 施策構成事務事業貢献度評価

施策を構成する事務事業	事業内容	事務事業性質	成果					補助区分	事業費(千円)			貢献度評価	
			成果指標	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成24年度	平成25年度	平成26年度		
16	友部公民館施設管理事業	公民館利用者の利便性を高め安心安全に館を利用できるようにする。	維持管理事業	公民館利用者数	人	66,031	102,737	102,000	市単	9,496	13,080	11,978	3
17	友部公民館運営事業	適正な施設の貸出しと料金徴収を迅速に行う。	義務的事業	有料の使用件数 有料の使用料 無料の使用件数	件 円 件	124 743,000 3,382	205 933,575 5,803	205 930,000 5,800	—	—	2,480	1,796	5
18	公民館講座運営事業(友部)	市民に様々な学習機会を提供し、知識の向上、健康増進、生活文化の振興を図る。	政策的事業	講座数 開催数(延べ) 参加延べ人数	講座 回 人	16 67 1,842	16 71 1,671	15 61 1,638	市単	835	817	657	2
19	幼児演劇鑑賞会事業	生の演劇鑑賞の機会を提供し、情操教育をする。	政策的事業	開催回数 参加人数	回 人	2 898	1 178	1 932	市単	608	288	289	4
20	岩間公民館施設管理事業	安全で快適な公民館運営を図る。	維持管理事業	公民館利用者数	人	34,503	28,966	30,000	市単	1,175	1,358	1,250	4
21	岩間公民館運営事業	適正な施設の貸出業務及び使用料金徴収を行う。	義務的事業	有料の使用件数 有料の使用料 無料の使用件数	件 円 件	28 88,650 2,398	23 57,100 2,103	23 72,030 1,872	—	—	—	1,075	5
22	公民館講座運営事業(岩間)	市民に様々な学習機会を提供し、知識の向上、健康の増進、生活文化の向上を図る。	義務的事業	講座数 開催数(延べ) 参加延べ人数	講座 回 人	12 41 1,048	13 48 970	15 51 1,188	市単	799	620	662	2
23	図書館施設管理事業(笠間)	図書館法に定められた図書館サービスが円滑に実施されるための維持管理事業。施設設備保守管理の一部は外部に委託している。	維持管理事業	入館者数	人	230,617	273,543	269,240	市単	16,883	15,393	19,360	3
24	図書館サービス事業(笠間)	市民が求める資料や情報を提供し、市民の教養・調査研究・レクリエーション等に資する事業。また、子どもの読書活動推進については、「ブックスタート事業やおはなし会など各種事業の開催」や「市立図書館と学校図書館の連携・協力」等が方針としてあげられている。	政策的事業	入館者数 資料貸出数 市民一人当たりの貸出	人 点 点	230,617 537,351 20	273,543 493,377 18	269,240 476,168 18	市単	22,126	20,231	22,599	1
25	図書館改修事業(笠間)	図書館法に定められた図書館サービスが円滑に実施されるための修理・改修事業。	維持管理事業	入館者数	人	230,617	273,543	269,240	市単	389	138	1,179	5
26	図書館管理運営事業(友部)	図書館法に定められた図書館サービスが円滑に実施されるための維持管理事業。施設設備保守管理の一部は外部に委託している。	維持管理事業	入館者数	人	274,110	250,641	241,075	市単	23,776	28,981	19,906	3
27	図書館サービス事業(友部)	市民が求める資料や情報を提供し、市民の教養・調査研究・レクリエーション等に資する事業。また、子どもの読書活動推進については、「ブックスタート事業やおはなし会など各種事業の開催」や「市立図書館と学校図書館の連携・協力」等が方針としてあげられている。	政策的事業	入館者数 資料貸出数 市民一人当たりの貸出	人 点 点	274,110 542,629 15	250,641 504,079 14	241,075 485,309 13	市単	20,027	21,656	23,571	1
28	図書館改修事業(友部)	図書館法に定められた図書館サービスが円滑に実施されるための修理・改修事業。	維持管理事業	入館者数	人	274,110	250,641	241,075	市単	422	122	4,226	5
29	図書館施設管理事業(岩間)	図書館法に定められた図書館の主要サービス(図書館サービス事業)が円滑に実施されるために必要不可欠である。	維持管理事業	入館者数	人	118,232	115,625	116,937	市単	930	184	375	3
30	図書館サービス事業(岩間)	図書資料及び、視聴覚資料の貸出は、図書館法における図書館業務の根幹をなす業務。ブックスタート事業やおはなし会を開催し、幼少期から本に親しむ機会を提供する。	政策的事業	入館者数 資料貸出数 市民一人当たりの貸出数	人 点 点	118,232 230,449 15	115,625 217,178 14	116,937 211,294 14	市単	9,523	10,137	10,694	1

# シート1 施策構成事務事業目的直結度評価

施策名 生涯学習



法定受託事務(義務的事業に分類) 公民館予約調整及び使用料徴収事業(笠間) 公民館予約調整及び使用料徴収事業(友部) 公民館予約調整及び使用料徴収事業(岩間)
--

事務事業の成果基準の説明
--------------

# シート2施策構成事務事業貢献度評価

施策名 生涯学習

施策の目的に対する事務事業の目的の直結度

- ↑ 非常に高い
- 1
- 高い
- 2
- 3
- 中
- 4
- 5
- 6
- 低い
- 7
- 8
- 9

<p>1</p> <p>社会教育事業 図書館サービス事業</p>	<p>2</p> <p>公民館講座運営事業(笠間) 公民館講座運営事業(友部) 公民館講座運営事業(岩間)</p>	<p>4</p> <p>岩間公民館施設管理事業 幼児演劇鑑賞会事業</p>
<p>3</p> <p>笠間公民館施設管理事業 友部公民館施設管理事業 図書館施設管理事業 図書館改修事業</p>	<p>5</p> <p>笠間公民館運営事業 友部公民館運営事業 岩間公民館運営事業</p>	<p>7</p> <p>笠間公民館リニューアル事業</p>
<p>6</p> <p>地区公民館運営事業 各種団体支援事業</p>	<p>8</p> <p>地区公民館施設管理事業 花によるまちづくり事業 学校施設開放事業 笠間市岩間体験学習館(分校)管理運営事業 社会教育推進事業補助金事務</p>	<p>10</p>
<p>9</p>	<p>11</p>	<p>12</p> <p>地区公民館施設整備事業 旧第二分校維持管理事業</p>

事務事業の休廃止検討エリア

法定受託事務(義務的の事業に分類)
公民館予約調整及び使用料徴収事業(笠間) 公民館予約調整及び使用料徴収事業(友部) 公民館予約調整及び使用料徴収事業(岩間)
事務事業の成果基準の説明

- 成果は高い  
(上位)
- 成果はやや高い  
(中位)
- 成果は普通  
(中位)
- 成果は低い、ほとんど出ていない若しくは把握できない(下位)

事務事業の成果